

# すずむし お あじさい つ ゆどき たの 鈴虫の音と紫陽花で、梅雨時を楽しむ

## フォトウォーク33会 6月例会のご案内

- 実施日 : 平成25年6月28日(金) [雨天決行]
  - 当日午前7時、京都市の気象情報で注意報・警報が出ている場合は中止とします。
  - 不明な場合は各クラス役員・責任者にご連絡ください。
- 申込み締切日 : 6月18日(火) 申込みは極力早めをお願いします。
- 集合場所・時間 : JR嵯峨嵐山駅、南口広場、9時45分集合  
(草津線からの方は京都駅直通で、京都駅発9時17分→嵯峨嵐山駅着9時33分、他の方も京都駅発9時17分を利用されるようお願いいたします。)
- 参加費 : 1,500円 (クラス役員又は責任者に当日集合時にお渡し下さい)  
\*緊急キャンセルの場合には、必要経費として100円をお支払い頂きます\*
- 歩行距離 : 約8キロメートル。ほぼ平坦で、歩き易い道です  
\*梅雨時期ですので、歩きは短い距離にして、フォトを中心にしました。\*
- 行程 : JR嵯峨嵐山駅 → 渡月橋 → 梅宮大社 → 松尾大社 →  
10:00 頃出発 10:20 頃 11:00~11:40 12:50~13:40  
鈴虫寺 → 阪急上桂駅 = 阪急四条駅 = 地下鉄京都駅  
14:00~14:50 15:15 頃着、解散(電車は15分毎)
- 持ち物 : 弁当、飲み物、雨具、健康保険証、名札(在学中の物)、など
- 見どころ :
  - 梅宮大社 : 「梅」が神花となっている梅宮大社は「梅」を「産め」にかけているとか。凡そ1300年前「橘氏」の祖諸兄公の母県犬養三千代が、山城国綴喜郡井出寺の中に橘氏一門の氏神として初めてお祀りしたところ。酒造の祖神でもあり、授子の神、安産の守護神、縁結びの神、学業の神、音楽・芸能の神である。神域には約40種550本の梅の木がある。神苑には、季節によって咲く花があり、6月は紫陽花、花菖蒲が楽しめる。
  - 松尾大社 : 京都最古の神社で、太古この地方一帯に住んでいた住民が、松尾山の神霊を祀って生活守護神としたのが起源といわれる。渡来した「秦氏」が松尾の神を氏族の総氏神と仰ぎ、社殿を造営した。醸造の祖神として、全国の酒造家、味噌、醤油、酢等の製造及び販売業者から格別の尊崇を受けている。松風苑は昭和を代表する作庭家・重森三玲の設計によって作庭された現代最高の芸術作品と言われ昭和50年に完成した。上古の庭、蓬萊の庭、曲水の庭、即興の庭からなっている。境内には7カ所の御利益場所があります。①幸運の撫で亀、②幸運の双鯉、③相生の松、④亀の井、⑤霊亀の滝、⑥神像館、⑦磐座の7カ所です。是非回って見て、触って、癒されて下さい。境内には紫陽花苑があり、例会の場所選びの一因となった。
  - 鈴虫寺 : 鈴虫寺の正式名称は妙徳山華嚴寺と言う。秋だけ鳴く鈴虫が季節に関係なく一年中鳴いているので鈴虫寺と呼ばれています。また、山門脇の幸福地藏さまの足には、珍しくわらじを履いて居られます。この世の出来事ならば、どんな願い事でも一つだけは必ず叶えて下さる有名なお地藏様です。茶菓子付きです、楽しみですね!!!  
唯一、14時に入山することを予約しています。 以上